

Press Release

2007年 8月 1日

報道関係各位殿

エクセルソフト社は、プログラム ソースコード エディタ Source Insight 3.5 を 2007年 8月 2日より販売開始します

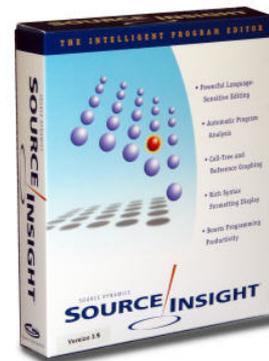
■ エクセルソフト株式会社（東京都港区 代表取締役 渡辺光敏 資本金1千万円 TEL 03-5440-7875）は、Source Dynamics 社の C/C++、C#、Java、およびその他の言語を解析できる、プロジェクト志向のプログラム コード エディタ Source Insight 3.5 を2007年 8月 2日より販売開始いたします。

■ 製品名：

- Source Insight 3.5
(ソース インサイト 3.5)

■ 製品カテゴリー：

ソースコード エディタ



■ 製品概要

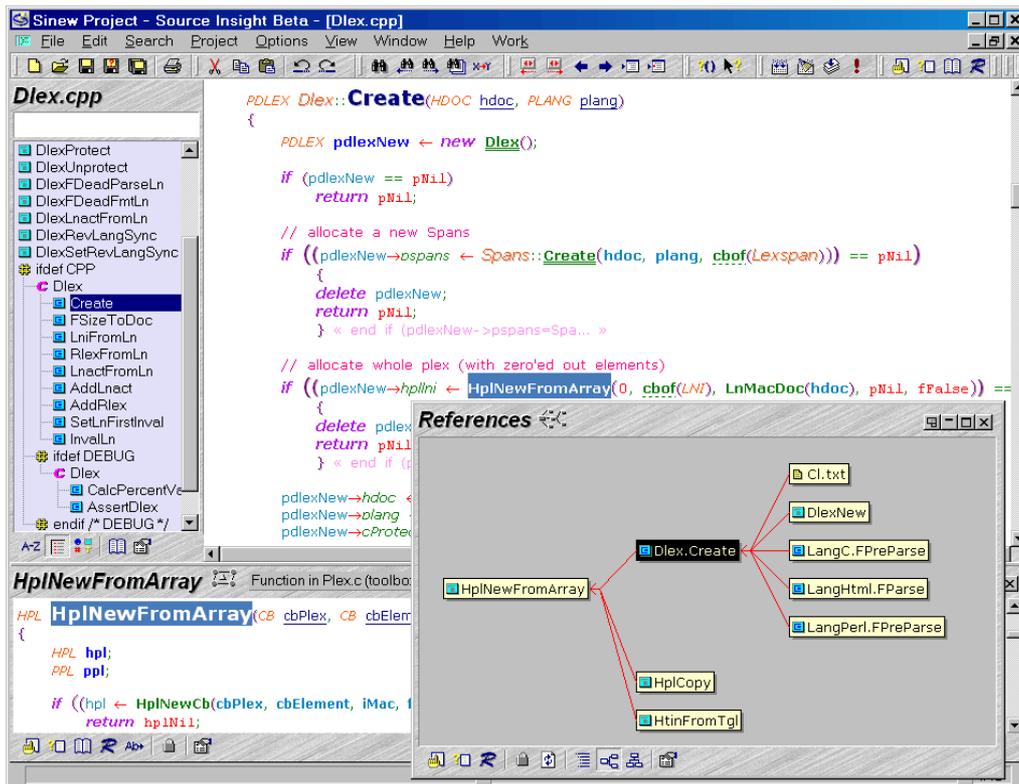
Source Insight 3.5

Source Insight は、C/C++、C#、Java プログラム、およびその他の言語を解析できる、革新的なプロジェクト志向のプログラム コード エディタ / ブラウザです。ソース コードを解析し、作業中に独自のシンボル情報のデータベースをダイナミックに管理して、役立つコンテキスト情報を自動的に提供します。Source Insight は、優れたプログラム エディタであるだけでなく、参照ツリー、クラス階層ダイアグラム、コール ツリーを表示することもできます。また、ソース コードと任意のプログラミング エディタのソース情報の迅速なナビゲーションも特長です。

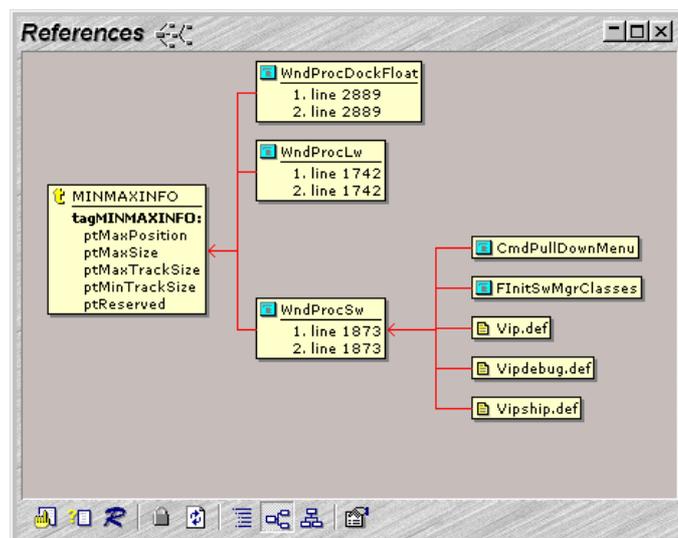
Source Insight 3.5 の特長

- シンボル データベースで常に最新の情報を表示
プロジェクトのソース コードで定義された関数、メソッド、グローバル変数、構造体、クラスなどのシンボル データベースを作成し、コンパイルしていないコード中のシンボルを含めて、細かい精度でコードを瞬時に表示します。
- コール グラフとコール ツリー ダイアグラムの表示
シンボル間の関係を示す Source Insight の革新的な機能です。バックグラウンドで動作し、ユーザーが選択したシンボルを追跡し、クラス階層、コール ツリー、参照ツリー、その他を表示します。

- 状況に応じて動的にソースを分類
- ファイルごとにシンボル ウィンドウを表示
- コンテキスト ウィンドウに宣言を自動的に表示
- 構文フォーマット - 構文の色分けなど
- 混在言語の編集
- リンクやコンパイラ エラーへのハイパー ソース リンク
- プロジェクト全体の高速な検索と置換
- 2 段階の行改訂マークと選択的な行の復元
- クラッシュ リカバリによりフルタイムの保護を実現
- カスタマイズ可能なメニューとキーボード



革新的な構文フォーマットと動的な関係表示を使用して、ソース コードをわかりやすく表示します。



リレーション ウィンドウで間接参照を含む参照情報を表示します。

■ 必要なシステム

- OS: Microsoft Windows 2000、Windows XP、Windows Vista
- CPU: Pentium 以上 z (Pentium II またはそれ以上を推奨)
- メモリ: 最低 64MB (128 MB またはそれ以上を推奨)
- 空きディスク容量: 最小 4 MB、フル インストール時は 12 MB

■ 価格

- Source Insight 3.5 (ダウンロード版) ¥35,385 (税込価格)

数量に応じたボリュームディスカウント価格をご用意しております。

パッケージ (CD-ROM、マニュアル含む) も用意しております。

詳細は弊社 Web ページをご覧ください。

<http://www.xlsoft.com/jp/products/sourceinsight/index.html>

■ エクセルソフト株式会社について

エクセルソフト株式会社は、ソフトウェア開発ツールを中心に世界中の優れたソフトウェアを日本およびアジアにおいて販売しています。

コンパイラ、帳票ツール、デバイスドライバ開発ツール、ヘルプ作成ツール、セキュリティソフトウェアなど幅広い製品を提供し、今日のコンピュータ ユーザーの多様なニーズに応えています。ソフトウェアの日本語および他言語へのローカライズ業務も承っています。

このプレス・リリースについてのお問い合わせは下記までお願い申し上げます。

[お問い合わせ先] エクセルソフト株式会社 営業部

TEL:03-5440-7875

URL:<http://www.xlsoft.com/>

FAX:03-5440-7876

E-mail: xlsoftkk@xlsoft.com

記載された社名、製品名、機種名は、各社の商標または登録商標です。